

決定！ 令和3年度 魅力ある県立学校づくり大賞

県教委では、魅力ある県立学校づくりに優れた成果があり、他の学校の参考となったと認められる学校を毎年顕彰しています。

最優秀賞 千葉女子高等学校



生徒が8～10の班に分かれ、大手食品会社の商品を使ったレシピを6年間で延べ約50品開発しました。生徒の写真が入ったレシピはスーパーマーケット全78店舗の店頭で配布され、千葉県立高校の取り組みを広く発信するとともに、広告チラシを見た友人や家族、地域の方々などからの反響が生徒の達成感と意欲をさらに高めました。

特別賞 東金特別支援学校

地域の方々や小・中学校にパラ・スポーツを広める同校の「オリ・パラ」推進活動は、東京2020パラリンピック閉会式で「ImPOSSIBLEアワード開催国特別賞」(*)を与えられ、千葉県立特別支援学校の取り組みを世界に発信しました。このことは、生徒・教職員に、障害者理解や共生社会推進に取り組む自信と意欲を与えました。

* ImPOSSIBLEとは、国際パラリンピック委員会公認教材



優秀賞

- 松戸向陽高等学校 介護のしごと魅力発信事業への参加や、高齢化社会の地域課題解決方法を探るゲーム型の学び「コミュニティ・コーピング」実習など、本県唯一の福祉教養科の充実に努めている。
- 千葉中学校 本県初の県立中学校である同校は、「ゼミ」による異学年間研究活動、発表会、卒業論文、卒業発表会や個人研究の発表会、千葉大学医学部や新聞社と連携した授業などさまざまな取り組みを評価。
- 長生特別支援学校 各種津波避難訓練のほか、地域の方々と釣ヶ崎海岸清掃活動や地引網体験、サーフィン体験、和太鼓演奏、さらには一宮町のパラリンピック聖火リレー採火式を本校で実施するなど大会の盛り上げに貢献。
- 大網高等学校 猛暑の中、PTAや地域の方などを含む延べ450人で東金線高架下の大壁画をリニューアル。駅前草花植栽やゴミ拾い、農産物や加工品の販売など、地域に愛される高校づくりへの取り組みを評価。
- 銚子高等学校 文部科学大臣表彰や内閣府主催の防災教育チャレンジプランに採択された「防災の学び」のほか、ジオパークツアーや課題研究全校発表会、オランダ大使館員出前授業など多彩な活動を評価。

各（応募）校の応募資料は教育庁ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/miryoku-r03.html>

お問い合わせ先：各顕彰校および企画管理部教育政策課 電話043（223）4019

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
決定！ 令和3年度魅力ある県立学校づくり大賞	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
教育委員会会議報告	3
活躍が期待されるジュニア選手	4
第44回全日本中学生水の作文コンクール	5
県立学校開放講座	6
イベント情報	別冊

千葉盲学校幼児児童生徒が JR 四街道駅で「駅体験」-改札体験・乗降体験・電車内の触察体験-（令和3年12月15日）

県立千葉盲学校の幼児児童生徒が、駅や電車の構造を知り、安全に利用できるよう、JR 四街道駅で、改札体験やホームでの車両乗降体験等を行いました。

この体験は、JR 東日本千葉支社銚子運輸区、佐倉運輸区、JR 四街道駅にご協力いただきました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2021/211215-2.html>

「佐倉の町を和服で登校」～心を込めて製作した和服で登校～（令和3年12月15日）

県立佐倉東高等学校では、和服の正しい着装を目的とした学習の一環で、装飾デザイン科和装コースの生徒たちが製作した和服（小紋・袴・道行コート等）を着て学校生活を送る「和服登校」を実施しました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2021/211215.html>



◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。（ここをクリック）](#)

令和3年度第11回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年1月19日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議案）

- 第43号議案 千葉県生涯学習審議会条例の一部を改正する等の条例の原案について
- 第44号議案 千葉県生涯学習審議会委員の任命について
- 第45号議案 専決処分の申し入れについて
- 第46号議案 千葉県学校職員定数条例の一部を改正する条例の原案について
- 第47号議案 千葉県総合スポーツセンターの管理等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第48号議案 千葉県教育委員会の職務権限に属する事務の管理及び執行の特例に関する条例について
- 第49号議案 千葉県職員定数条例の一部を改正する条例について
- 第50号議案 教育機関設置条例の一部を改正する条例の原案について
- 第51号議案 千葉県総合スポーツセンターの管理等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第52号議案 千葉県総合スポーツセンター射撃場の管理等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第53号議案 千葉県総合スポーツセンター東総運動場の管理等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第54号議案 千葉県国際総合水泳場の管理等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第55号議案 千葉県立房総のむらの管理等に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第56号議案 千葉県スポーツ推進審議会条例を廃止する条例の原案について

（報告議案）

第12号報告 市町村立中学校長の人事について

（報告）

報告 1 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

[お問い合わせ先：043-223-4004 千葉県教育庁企画管理部教育総務課]
 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2022/040119-2.html> (第11回結果)

◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ 教育委員の活動（1月） ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆

委員視察 ～学校を核とした1000か所ミニ集会～

さまざまな見地から意見が出された運営協議会

令和4年1月7日（金）、県立浦安高等学校で「学校を核とした1000か所ミニ集会」が行われ、井出教育長職務代理者と貞廣委員が視察を行いました。コミュニティ・スクール（学校運営協議会）が導入されている同校では、地域と学校とが目標やビジョンを共有し、一体となって子供たちを育てていく、地域とともにある学校づくりが展開されていました。

次年度からコミュニティ・スクールを導入する県立学校が複数校あり、同校での取り組みは大変参考になりました。



←挨拶をする
井出教育長
職務代理者



学校運営協議
会を視察する
貞廣委員 →

2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

栃木県・秋田県を舞台にした「第77回 国民体育大会 冬季大会」がスタートしました。ひたむきに努力する「チームちば」の若き選手たちを紹介します。

フィギュアスケート



都道府県別成績 6位
入賞を果たした少年男子

すとう つどい
右：周藤 集 選手

(千葉市立加曽利中学校 3年)

きたむら りょうた
左：北村 凌 大選手

(わせがく高等学校 3年)

「いちご一会とちぎ国体」スケート競技会（フィギュア）が、1月24日（月）から27日（木）まで霜降アイスアリーナ（日光市）で開催されました。強豪チームがひしめく中、千葉県チーム少年男子は見事6位入賞を果たしました。入賞こそ逃したものの、少年女子も第12位と健闘しました。

※いちご一会とちぎ国体公式 Web サイト：<https://www.tochigikokutai2022.jp/>

スキー



チーバくん



ジャイアントスラローム
国体スキー競技千葉県選考会
(群馬県鹿沢スノーエリア)

すぎた なつね
杉田 夏音 選手

(千葉商科大学附属高等学校2年)

「美の国あきた鹿角国体」スキー競技会は、「伝えよう感動 繋げよう絆」をスローガンに、2月17日（木）から鹿角市で開催されます。「雪なし県」である本県は、ここ数年、スキー競技での国体入賞は果たしていませんが、ジャイアントスラローム、クロスカンントリーでは、中・高校生が夏場の陸上練習や冬場の強化合宿等を重ねて力を付けています。中でも杉田 夏音選手（千葉商科大学附属高等学校2年）は、昨年度の第33回全国高等学校選抜スキー大会アルペン競技男子スラロームに参加しており、今後の活躍が楽しみな選手です。

スキー競技に千葉県から出場する中・高校生はジャイアントスラローム6名、クロスカンントリー7名、計13名の予定です。入賞目指してがんばれ！ チームちば！

※美の国あきた鹿角国体公式 Web サイト：<https://common3.pref.akita.lg.jp/skikokutai/>

お問い合わせ先：千葉県教育庁教育振興部体育課競技スポーツ班
電話：043-223-4104

第44回 全日本中学生 水の作文コンクール

8月1日は「水の日」、8月1日から7日までは「水の週間」です。
千葉県では、「水についての考え」や「水の使い方」について中学生から作文を募集します。

- * **テーマ** 『水について考える』（個別の題名は自由）
- * **応募資格** 令和4年度に県内在住・在学の中学生
- * **原稿** 400字詰原稿用紙4枚以内。
本文の前（原稿用紙枠内）に、
①題名、②学校名（ふりがな）、③令和4年度の学年、④氏名（ふりがな）
を明記して下記まで郵送
- * **募集期間** 令和4年3月1日（火）～ 5月9日（月）必着
- * **送付先** 〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号（住所省略可）
千葉県 総合企画部 水政課 水資源・水利班
- * **賞** 千葉県地方審査会表彰（予定）
最優秀賞 1編
優秀賞 2編
奨励賞 2編
学校賞 若干校
参加賞 応募者全員

※上位に入賞した作文は、本県の優秀作文として国土交通省で行われる中央審査会へ推薦します。

※学校として作文に取り組み、ご応募いただいた中から、「学校賞」を表彰しています。
“作文”や“水に関する授業”の課題等としてぜひ取り組んでみてください。

- * **入賞発表** 6月中旬頃に所属する中学校を通じて入賞者へ通知します。
- * **表彰** 入賞者は「水の週間」期間中に実施予定の「千葉県地方審査会表彰式」において賞状等を授与します（日時及び開催場所は未定）。

※詳しくは千葉県水政課ホームページをご覧ください。

過去の内容や水に関する学習の資料に利用できる「水のはなし」なども掲載しています。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/suisei/sakubun/index.html>

水の作文コンクール 千葉県

検索

- 【主催】内閣官房水循環政策本部、国土交通省、千葉県
- 【後援】文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、
水の週間実行委員会、（独）水資源機構、全日本中学校長会

お問い合わせ先

総合企画部水政課水資源・水利班 電話：043-223-2688

地域とともに
豊かな学びを！

県立学校開放講座

県立学校開放講座は、県民の皆さまに、生活に必要な知識や技能の習得や、心豊かに生きるための教養を身につけていただくため、「身近で利用しやすい生涯学習の場」として、それぞれの県立学校が持つ優れた教育機能や施設を積極的に地域へ開放するものです。

◆ ～親子で体験ものづくり～ ◆ 県立湖北特別支援学校

普段、生徒たちが作業学習として取り組んでいる「ミニチェア制作」と「エコバッグの染物」に近隣の小学生が親子でチャレンジしました。はじめは緊張していた参加者からは、「ボルトを締めるのが大変だったけど楽しかった」「先生の教え方が上手かった」「大切に使います」「来年も違うものを作りたい」など、世界に一つだけの素敵な作品に笑顔があふれていました。



◆ DNAを身近に感じてみよう！ ◆ 県立船橋古和釜高等学校

船橋古和釜高等学校（生徒 683 名）は、昭和 55 年に創立され、創立 42 年を迎えた学校です。「自立・協力」を教育理念として、社会で活躍できる人材の育成を目指しています。本年度、地域連携アクティブスクールとして 7 年目を迎えました。

本講座では、DNAを抽出し、DNA模型とDNAビーズストラップを作成しました。受講生からは、「DNAについてわかった」「簡単にわかるように教えてくれた」などの声が聞かれ好評でした。



学校開放講座に関する Web ページ：

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/renkei/kaihoukouza.html>

【お問い合わせ先】生涯学習課学校・家庭・地域連携室 電話043-223-4069